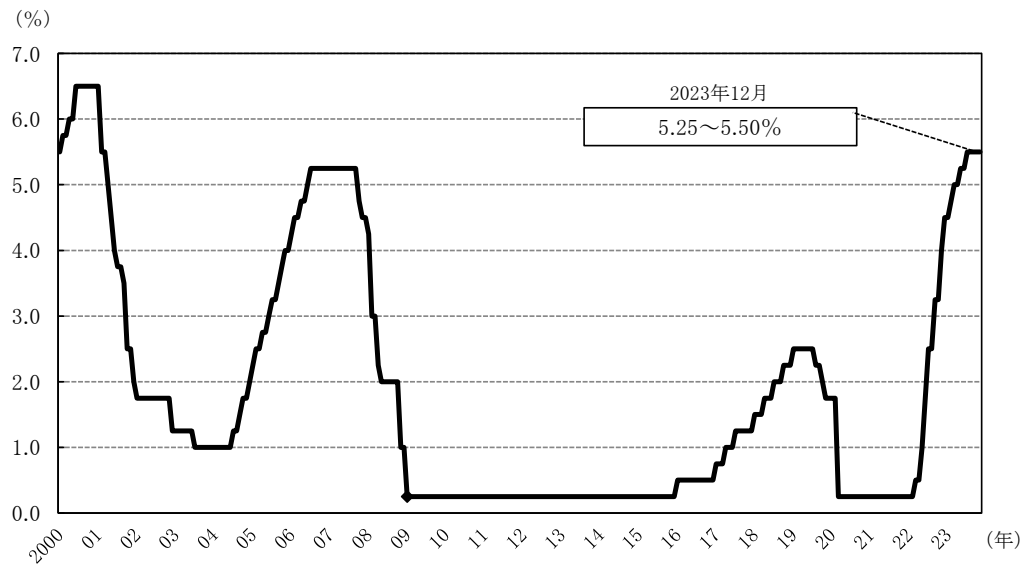


図 政策金利 (FFレート) の誘導目標の推移



(出所) 米国連邦準備制度理事会 (FRB) 公表数値からジェトロ作成

表 FOMC における経済情勢認識（2023 年 12 月時点）

概況	引き下げ（↓）（at a strong pace → has slowed）
個人消費	現状維持（→）：消費者の需要は力強い（a surge in consumer spending → bolstered by strong consumer demand）
住宅投資	変更なし： 夏の間に若干持ち直した後、横ばいとなり、金利の上昇を受けて 1 年前の水準を大幅に下回っている
設備投資	変更なし： 住宅投資と同様に金利の上昇が重しとなっている
雇用情勢	変更なし： 労働市場は依然として逼迫している（remains tight）が、労働需要と供給のバランスは進んでいる。 ※ただし、名目賃金の伸びは鈍化していると言及。
物価	わずかに改善（↑）： インフレは過去 1 年間で緩和したが依然として長期目標の 2% を上回っている（has moderated → has eased over the past year but remains above our longer-run goal of 2 percent.）